

【オーダー金属建材の菊川工業】

第25回千葉元気印企業大賞 奨励賞受賞 優秀技術賞部門にて KCT シリーズ等独自性を評価

建築物の金属製内外装工事を手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野嘉彦、以下菊川）は、2020年1月17日に発表された「第25回千葉元気印企業大賞」の「優秀技術賞部門 奨励賞」を受賞したことをお知らせします。

■ 受賞理由について

2018年に販売開始したセミオーダー建材『キクカワ・シティ・テクスチャー』（以下 KCT）シリーズや、2019年、特注開発し汎用性を持たせカタログ化した『みえない点検口天井システム』など独自の内外装の設計・製造・施工を展開していることが受賞理由となりました。これまで、100%オーダーメイドで金属建材を受注生産してきた菊川が、近年、ニーズの多様化を受けて、事業の多角化を推進する中で展開したセミオーダー事業等の試みが評価された形となりました。

■ オーダーメイドからセミオーダー対応への展開

菊川は、これまでのオーダーメイド工事でのノウハウを活かし「検討期間や製作期間・コストの低減と、独自性や意匠性を確保した金属建材」をコンセプトとして、セミオーダー建材『KCT』シリーズを2018年に始動。選定製品を一部規格品化あるいはパターン化することでセミオーダー化し、2018年5月には第1弾となる「エキスパンドメタル」を、2019年2月には第2弾の「丸柱パネル」を販売開始しています。



<セミオーダーブランド KCT シリーズのカタログ表紙>

また、カタログ化した特許出願中の独自開発機構「みえない点検口天井システム」は、天井に突起物や枠・穴などを出さずに納めたディテールで、もともとオーダー対応で実現した仕様です。天井に、まるで点検口がないかのように見せることができる同デザインをカタログ化することで、一つのプロジェクトに留めず、顧客のデザインの幅を広げます。今後も菊川は一つの製品・プロジェクトに限らず、様々なニーズにお応えするために施策を講じていきます。

■ 千葉元気印企業大賞について

フジサンケイビジネスアイと千葉興業銀行が共催し、「新技術や新製品の開発・ユニークな経営など時代を先取りする（千葉の）中堅・中小およびベンチャー企業を表彰」する企業表彰制度です。第25回となる今年は、大賞から部門賞・奨励賞まで、菊川を含む計10社が受賞しました。授賞式は3月11日に京成ホテルミラマーレ（千葉市中央区）で行われます。

■ 菊川工業会社概要

[社名]	菊川工業 株式会社	[代表者]	宇津野 嘉彦（うつの・よしひこ）
[所在地]	本社：東京都墨田区菊川 2-18-12 工場：千葉県白井市中 98-15	[従業員数]	200名（2019年12月20日現在）
[設立]	1933年11月1日	[URL]	https://www.kikukawa.com

<本件に関するお問合せは下記までお願いいたします>

菊川工業株式会社 広報 Web チーム 担当 中村
 TEL：047-492-0144 E-mail：web@kikukawa.com